


基金だより

第6号（平成24年10月31日発行）



釧路校校舎

hue  北海道教育大学
教育支援基金事業実施部

皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本学は、教員の資質向上や地域社会に貢献できる人材を養成するため、当面5年間の事業資金（1億円）確保を目標として、平成18年12月に「北海道教育大学教育支援基金」を創設し、募金活動を実施いたしました。

経済的に厳しい社会情勢により目標金額には届かなかったものの、6千万円を超える寄附を賜りました。本学教職員はもとより、企業、同窓会等にその趣旨をご理解いただき、温かい励ましとご協力をいただいています。また、札幌商工会議所には「どさんこ創生塾」を立ち上げていただき、その会費と事業の収益全額を教育支援基金に繰り入れていただいています。このように、多くの方々、企業等からご協力とご支援いただいていますことに心から感謝申し上げます。

これまで、延べ495人の現職教員大学院生や大学院・学部の優秀学生に奨学金を授与いたしました。奨学金を受給した大学院生・学生は授与されたことに大きな誇りを持ち、「多くの方々の期待の中で学んでいることを改めて実感し、これからも頑張っていこうという意欲が湧きました。」との言葉もありました。このことから、奨学金事業の意義は大なるものがあつたと感じています。

今、教育現場では、いじめ、不登校、非行、学力の低下等様々な課題が山積みになっています。本学では、これらの課題の解決に適切に対応でき、教育のプロとしての自覚をもった教員の育成を目指しています。

さらに、人間地域科学・芸術・スポーツに関する専門的知識・技能を持ち、幅広い教養を備え、地域に根ざし社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

この目的達成のためには、しっかりとした教育体制や教育環境の整備充実はもとより、学生自身の自発的で積極的な学習への取り組みを奨励・支援し、学生の意欲を喚起する仕組みが必要であると考え、平成24年度以降においても「北海道教育大学教育支援基金」事業を継続させていただくことといたしました。しかし、寄附受入額が減少していることから、平成25年度以降は現職教員への奨学金支給を廃止することとしましたが、優秀学生への奨学金支給は継続することとしております。また、現職教員に対しては、入学料免除による経済的支援を行うこととしました。

本学は「人が人を育てる北海道教育大学」を合い言葉に、地域人材の養成に努めてまいりますので、今後とも本学へのご支援と基金へのご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



平成 23 年度 事業 報告

平成 23 年度事業として以下のとおり実施しました。

人材育成事業

- ① 大学院での研修に励む現職教員への奨学金支給
 - ・ 専門職学位課程の大学院生 23 名に対し、1 人 20 万円
 - ・ 前期のみ在学していた専門職学位課程の大学院生 1 名に対し 10 万円
 - ・ 修士課程の大学院生 31 名に対し、1 人 10 万円

計 780 万円を支給

- ② 優秀な大学院生（現職教員以外）への奨学金支給
5 名に対し、1 人 10 万円 計 50 万円を支給

- ② 優秀な学部学生への奨学金支給
15 名に対し、1 人 10 万円 計 150 万円を支給



札幌キャンパス



函館キャンパス



旭川キャンパス



釧路キャンパス



岩見沢キャンパス

基金の収支状況

平成24年3月までのご寄附の状況、支出の状況は次のとおりです。

(単位：円)

収 入		支 出	
個人からの寄附金	27,140,000	人材育成事業（奨学金支給）	51,700,000
法人等からの寄附金	37,913,000	現代的教育課題への研究支援事業	306,188
「どさんこ創生塾」からの寄附金	4,900,000	その他（口座振替手数料）	57,700
		合 計	52,063,888
合 計	69,953,000	寄附金残額	17,889,112

奨 学 金 受 給 者 数

平成19年度

(単位：人)

修 学 校	大 学 院 生		学 部 学 生	計
	現職教員	その他		
札幌校	7		6	13
函館校	3		6	9
旭川校	5		6	11
釧路校	3		6	9
岩見沢校			6	6
計	18		30	48

平成20年度

(単位：人)

修 学 校	大 学 院 生		学 部 学 生	計
	現職教員	その他		
札幌校	32		6	38
函館校	4		6	10
旭川校	15		6	21
釧路校	13		6	19
岩見沢校			6	6
計	64		30	94

平成21年度

(単位：人)

修 学 校	大 学 院 生		学 部 学 生	計
	現職教員	その他		
札幌校	37	5	6	48
函館校	4	1	6	11
旭川校	23	2	6	31
釧路校	15	1	6	22
岩見沢校			6	6
計	79	9	30	118

平成22年度

(単位：人)

修学校	大学院生		学部学生	計
	現職教員	その他		
札幌校	31	5	3	39
函館校	4	1	3	8
旭川校	15	1	3	19
釧路校	11	1	3	15
岩見沢校			3	3
計	61	8	15	84

平成23年度

(単位：人)

修学校	大学院生		学部学生	計
	現職教員	その他		
札幌校	34	2	3	39
函館校	1	2	3	6
旭川校	11		3	14
釧路校	9	1	3	13
岩見沢校			3	3
計	55	5	15	75

寄附者の紹介

北海道教育大学教育支援基金は、平成18年12月に創設以来、これまで多くの方々にご協力をいただき、学部学生、大学院生への支援をはじめ、いじめ、不登校などの現代的教育課題に関する研究への支援等を行っております。

ここに、そのご厚志に対しまして感謝を申し上げますとともに、ご同意をいただいている皆様のご芳名とご寄附額をご紹介します。

また、高額のご寄附をいただきました方には、事務局正面玄関に設置しております、教育支援基金寄附者の銘板にご芳名を掲示させていただいております。皆様には、引き続き本基金にご支援くださいますようお願い申し上げます。

寄附者ご芳名（お申込み順、敬称略）平成24年10月31日現在

※ ご芳名の掲載を希望されない方は、掲載を割愛させていただきます。

※ 確認の上掲載させていただいておりますが、改めてご寄附額を掲載されたい場合等は、お手数ですが、巻末にあります連絡先までお知らせ願います。

※ 寄附の受入順で掲載しております。

【企業、法人、団体等（ご芳名と寄附額の掲載についてご承諾いただいた企業、法人、団体等）】

株式会社北洋銀行	5,000,000円	北海道教育大学夕陽会	5,000,000円
中山食品工業株式会社	200,000円	北洋システム開発株式会社	100,000円
株式会社昭和総業	50,000円	株式会社にしりん	50,000円
札幌南ロータリークラブ	10,000円	株式会社アミノアップ化学	100,000円
株式会社ブリプレス・センター	100,000円	株式会社正文舎	100,000円
北海道教育大学青陵会	5,000,000円	北海道旅客鉄道株式会社	500,000円

社団法人北師教育文化振興会	5,000,000 円	北海道教育大学鶴陵会	5,000,000 円
北海道教育大学六稜会	5,000,000 円	株式会社藤井ビル	300,000 円
荒井建設株式会社	20,000 円	旭川電気軌道株式会社	10,000 円
旭川通運株式会社	10,000 円	医療法人社団慶友会吉田病院	30,000 円
大地コンサルタント株式会社	30,000 円	日成工機株式会社	10,000 円
北海美掃株式会社	20,000 円	第一碎石株式会社	10,000 円
株式会社蔵元	10,000 円	株式会社北海道健誠社	10,000 円
株式会社坂下工務店	10,000 円	なかせき商事株式会社	50,000 円
北海道教育大学生生活協同組合	500,000 円	協同出版株式会社	200,000 円

【企業、法人、団体等（ご芳名のみ掲載についてご承諾いただいた企業、法人、団体等）】

財団法人放送大学教育振興会	財団法人日本国際協力センター
株式会社札幌銀行	池田煖房工業株式会社
北海道電力株式会社	株式会社三八
上光証券株式会社	手稲ロータリークラブ
札幌ロータリークラブ	大輝印刷株式会社
交洋不動産株式会社	北海電気工事株式会社
株式会社 KDS 札幌支社	財団法人札幌市中小企業共済センター
株式会社ホクシンラマナプロジェクト	札幌映像プロダクション
株式会社プラスエージェンシー	北幹警備保障株式会社
北海道ビルサービス株式会社	今井金商株式会社
株式会社シズナイロゴス	ダイコク交通株式会社
ルンベル旭川	札幌商工会議所理事・部長職一同
株式会社みんなのことば舎	株式会社札幌ドーム
富士火災海上保険株式会社	山藤三陽印刷株式会社
株式会社乃村工芸社北海道支店	株式会社札幌第一興産
医療法人社団カレスサッポロ LSI 札幌クリニック	社団法人北海道未来総合研究所
株式会社クラーク総研	証券会員制法人札幌証券取引所
株式会社きのとや	ストレンジャー 2 1
株式会社ヤマシタ	株式会社デジック
株式会社須田製版	札幌商工会議所女性会
札幌商工会議所	株式会社世起
北海道火災共済協同組合	丸果札幌青果株式会社
株式会社ピーアールセンター	株式会社モーニング
株式会社シービーエス札幌営業所	TKデザイン
株式会社エスコムプレーン	東京海上日動火災保険株式会社
行政書士東方事務所	株式会社コナミススポーツ&ライフ
アド・フレッシュ有限会社	株式会社東京商工リサーチ北海道支社
有限会社秋田デザインイズム	有限会社エスプリング
株式会社恵和ビジネス	泰和石油株式会社
株式会社桐光クリエイティブ	株式会社テレビ北海道
佐藤印刷株式会社	株式会社ニトリ（ニトリ北海道応援基金）
岩田地崎建設株式会社	旭川ロータリークラブ
株式会社札幌振興公社	エア・ウォーター・サービス株式会社
社団法人札幌観光協会	エア・ウォーター株式会社
株式会社アインファーマシーズ	株式会社北海道新聞社
サザエ食品株式会社	小樽信用金庫

京和商事株式会社
 北海道農業協同組合中央会
 釧路信用金庫
 新谷建設株式会社
 旭川信用金庫
 株式会社すぎを
 株式会社中野銘木店
 株式会社エヌシーマック
 株式会社そごう・西武 西武旭川店
 株式会社ダイイチプランニング
 株式会社電業
 田中板金工業株式会社
 旭川ターミナルビル株式会社
 株式会社日興ジオテック

東洲友の会
 村井建設株式会社
 株式会社サトービル
 株式会社旭薬調剤センター
 株式会社旭ダンケ
 株式会社橋本川島コーポレーション
 赤川建設興業株式会社
 株式会社北海道銀行旭川支店
 山室繊維株式会社
 小城公明税理士事務所
 トーエー企業株式会社
 旭川トヨタ自動車株式会社
 株式会社ライナーネットワーク
 株式会社日専連旭川

【個人（ご芳名とご寄附額の掲載についてご承諾いただいた方）】

三浦 秀雄	200,000 円	高向 巖	1,000,000 円	荒島真一郎	10,000 円
本間 謙二	1,480,000 円	渡部 英昭	96,000 円	吉田 昭穂	60,000 円
大黒 静治	10,000 円	星野 良	70,000 円	伊藤 則博	10,000 円
磯脇 和平	10,000 円	亀畑 義彦	10,000 円	敦賀 徹	110,000 円
笹谷 春美	80,000 円	佐々木 馨	50,000 円	夏井 邦男	30,000 円
吉田 繁延	5,000 円	蛇穴 治夫	233,000 円	村田 芳久	20,000 円
小松 丈晃	35,000 円	岡本 次郎	13,000 円	久綱 忠夫	200,000 円
瀬川 秀良	100,000 円	石尾 直博	20,000 円	玉井 康之	30,000 円
山地 博之	30,000 円	大瀬 紘興	10,000 円	前岡 和雄	10,000 円
久保 良宏	54,000 円	岡崎 由夫	60,000 円	芝木 邦也	113,000 円
須田 康之	30,000 円	森田 寛	130,000 円	石山 洋一	10,000 円
奥田 亨	30,000 円	新保紅実子	20,000 円	眞田 雄三	233,000 円
高橋 伸幸	30,000 円	舟越 芳男	20,000 円	滝川 幹	50,000 円
稲上 保彦	10,000 円	中田美知子	30,000 円	城後 豊	63,000 円
戸田 浩幸	30,000 円	守田由美子	1,050,000 円	伊藤 美紀	20,000 円
小川 東洲	100,000 円	前田 克彦	74,000 円	瀬山 幸二	50,000 円
森下 憲次	30,000 円	富樫 繁樹	10,000 円	松岡 和久	100,000 円
早川 正	100,000 円	白敷 進	50,000 円	志手 典之	24,000 円
佐々木和彦	50,000 円	小林 佳之	33,000 円	後藤 泰宏	22,000 円
品田 亮子	5,000 円	大崎 功雄	330,000 円	森 章	25,000 円
吉仲 崇	2,000 円	佐藤 文音	10,000 円	精進 直樹	10,000 円
玉川真里子	30,000 円	笠間 勇二	20,000 円		

【個人（ご芳名のみ掲載についてご承諾いただいた方）】

齊藤 健司	村山 紀昭	佐々木 茂	岡部 三男	今 尚之	前田 眞
谷本 一之	奥野 亮輔	藤根 信章	綾部 史夫	野村 公	中谷 弘
岡本 靖正	外崎 與之	大塚 達也	田村 光規	十亀 昭雄	伊藤 千秋
上條 雄也	片岡 寛治	衣川 實	望月 正男	長谷川 致	東海林明雄
斎藤 孝	瀧波 武	長谷川 工	原田 行造	小原 孜郎	藤本 誠造
小檜山 博	佐藤 孝夫	下元 利之	藤波 信成	竹田 勝	伊藤 裕三
祖母井里重子	伊藤 潮	鈴木 明彦	中原 勇夫	諸橋 輝雄	東 尚巳

橋本 美則	新里 光代	堀川 守正	安田 侃	川江 実	笹原 義雄
池田 保夫	八町 憲一	玉村喜代治	湊 公夫	石井 久	吉田 弘夫
大塚 哲郎	中田 秀彦	福田 薫	山崎 節雄	松本 禮一	芳賀 卓
吉沼 一	鈴木 正徳	大平 幸紀	関口 裕昭	谷口 賢司	弘中健一郎
南谷 誠	山口 栄三	山口 洋志	田島 與久	馬場 俊臣	本堂 知彦
水野 政勝	吉原 英夫	瓜生 淳一	大坂 治	長田 友紀	鹿嶋 利幸
佐藤 直人	新開谷 央	杉浦 清志	曾我部和明	高木 重俊	高田 康作
竹鼻 洋文	舘脇 武光	出村 克弘	徳永 好治	林 義明	福田 翼
藤田 雅史	三澤 壽喜	三橋 功一	若松 泰生	海老名 尚	片山 晴夫
佐々木久視	立花 捨美	宮家 康浩	山本 光朗	吉田 正生	渡辺 由光
浅井 良之	佐々木 巽	清野 隆	皆川 治恵	村瀬 千櫻	高橋 勇輔
太田 晶久	村山 登	小黒 貢	海藤 晃弘	上岡 宏	横谷 英次
鈴木 淳一	和田 謙二	山下 克彦	山田 力ヨ	宮腰 秀弘	植木 克美
後藤 守	庄井 良信	馬場 俊臣	増渕 哲子	山本 勇一	鏡谷 智靖
遠藤 芳信	大坪 嘉昭	山崎 正吉	田丸 典彦	青木 英昭	尾関 俊浩
古川 昇	媚山 敏文	新田三智也	長坂 好男	尾崎富美子	奈良 一三
小島 三司	沼田 元一	林 敬二	辻井 義昭	勝俣 美治	橘 ヒサ子
スガワラ トオル	野川 潔	富田 勤	浅木 洋祐	河 錬洙	相馬 一彦
櫻井 兼市	鬼丸 吉弘	五十嵐雅浩	會澤 義雄	伊藤 功俊	伊藤 隆介
落合 清治	澤出 宗利	橋場美紀雄	宮崎 素	山田 正二	吉見 孝夫
小平 征雄	後藤 嘉也	坂本 紀子	野呂 佳生	藤井 廣美	松浦 俊彦
宮田 省一	山本 道隆	阿部 修	安藤 豊	氷見山幸夫	八重樫良二
鎌田 浩子	村上 知子	吉崎 祥司	今野 孝明	青木 満里	大内 定
大久保和義	神田 房行	岩船 寛	加藤 俊孝	尾形 猛	横山 充
金子 俊之	青山 敏彦	蛭田 眞一	佐藤 道之	芳根 和子	鎌塚 宗一
阿部 哲夫	吉光寺勝己	久保田浩文	小林 一博	佐藤 毅	花輪 大輔
水上 俊司	村瀬 清史	室山 俊美	森下 智之	東海林耕太郎	高橋 庸哉
流田 雅己	本庄 康伸	吉村 功	川上 隆幸	平野 雅宣	戸田須恵子
小林 宏明	奈良 盛	臼井 博	大久保康徳	大津 和子	川畠 利春
佐藤 吉文	菅股 庄二	田中 昌弥	林崎 誠司	上山 恭男	田中 和久
浅川 哲弥	荒岡 良明	内島 貞雄	幸谷 晃	斎藤 祥子	酒井 義信
佐藤 隆	芝木美沙子	南部 正人	古川 宇一	横尾 實	伊藤 俊彦
岡谷 貴志	佐野比呂己	寺山 秀人	芳賀 敦	八木 利夫	三浦 弘
菊嶋 明廣	桑山弥壽男	坂口 勉	清野 きみ	押手 敬	鈴木 博
笠井 稔雄	藤井 英嘉	向井 慎一	佐竹 道盛	渡部 俊夫	米谷 元捷
中村 秀子	福井 昌樹	石井 仁	瀬川 良明	穴水 光輝	中西 信行
中村 公子	柴田 敬祥	辻川 智宏	森島 克久	板津 邦夫	寺中 哲二
平 一弘	佐々木義之	横山 裕充	林 政孝	小林 香織	土居 慎也
照井 貴幸	齐藤 敦司	工藤 晋子	濱渕 雅樹	大月 さゆり	田崎 博久
中田絵理奈	野田 哲史	大野 孝喜	亀岡 朗子	小野 牧子	山岸 敏彦
西川 昌慶	小林 孝三	福山恵太郎	門脇 正俊	信太 順子	齋藤 光夫
中村 達也	西山 真	佐々木良一	荒田 一志	木塚 雅貴	伊藤 仙一
柿崎 香	道下 正人	夏井 春喜	泉 みち子	西木 光	紫藤 正行
和田知賀子	山藤 敬一	佐藤 孝郎	杉本 宏	日森 俊	佛具 克明
成澤 功	今井 國雄	北山 雅士	広井 智紀	前田 賢能	中村 真規
唐神美和子	稲見 卓人	佐藤 仁大	岸田 壮司	佐藤 孝	穴木沢 潔
佐伯 雄司	藤原 正士	長井 伸樹	東方 豊松	黒田 洋示	川野 孝志
佐藤 伸喜	池田 満	秋田 興二	田井 中	吉田 聡子	藤井 実

佐藤 泰光	布施 宣善	矢部 和彦	門脇 隆史	辻 満	大庭 英敏
高向 善信	木村美太郎	岩田 圭剛	齊藤 彰	小笠原 薫	村上 力夫
山上真知子	網 規行	吉田 宏	小泉 信隆	福井 雅英	大内 俊
柏野 吉貞	山口 文章	岡村 聰	嶋崎 一美	戸田 弘二	浅利 祐一
今泉 博	関谷 祐里	阿部 博光	神林 勲	佐々木けいし	和田 恵治
廣畑 圭介	尾崎 文彦	石井 紘子	石井 純二	中山 雅文	野村 潤
小林 禎三	小川 邦彦	奥田 知靖	佐藤 昌彦	戸田 安彦	鎌田 力
相馬 秋夫	安部 愛子	大川 哲也	橋本 昭夫	伊藤 仁	北明 敏之
可見まゆみ	上村 好美	寺井 伸	林 吉明	成田 明	後藤 秋正
水田 香	明神もと子	杵淵久美子	工藤 悟	小森 明代	中村 公子
吉田 宏之	阿部 実次	鷹澤 好博	大橋 賢一	高坂 和子	渡部 克孝
酒井多加志	奥崎 敏之	荒木美智子	青木 優一	及川 昇	及川 京子
福原 義幸	矢野 秀幸	宿南 靖仁	中西 紗織	佐藤 哲也	神山 浩司
大江 洋	今野 英明	谷口 英夫	長尾 一彦	石川 公浩	中山 稔
岡田 謙藏	永宮 優歌	遠藤 純代	マシコ スチーフート	竹内 一馬	佐々木国博
奥村 広	福井 博志	間口 辰博	青山 碧	名達 英詔	龍島 秀広
山形 昇平	平田新次郎	明神 勲	小出 高義	朝倉 奏子	村上 知子

奨学金授与者から

— 奨学金を授与されて —

【学部学生】

○札幌校 教員養成課程 3年 水野 ひかる

この度は教育支援基金奨学金を頂きましてありがとうございました。お蔭さまで大学でより多くの学びに励むことができいております。

頂いた奨学金は、勉学は勿論、サークル活動である北海道教育大学管弦楽団での技術向上のための大きな手助けとなっております。また、教育実習での準備や調査の際にも活用させていただきたいと考えております。これからもこのご恩を忘れず、豊かな人間になるためにより一層努力して学んでいきたいです。



○札幌校 教員養成課程 4年 長島 愛

この度は、北海道教育大学教育支援基金より奨学金を授与していただき、誠にありがとうございます。こうした支援があること自体知らなかったため、自分が選ばれたことを初めて知った時は非常に驚きました。また、成果を認めていただけたことに対する強い喜びを感じるとともに、これからの教育を支えていく教員になれるよう努力していくことの重要性を、一層強く自覚するきっかけになりました。ご支援いただいた皆様方のお気持ちに少しでもお応えできるよう、子どもたちの未来を拓く教員を目指して精進してまいります。今後ともあたたかいご支援、ご指導のほどよろしく願いいたします。本当にありがとうございました。

○函館校 人間地域科学課程 3年 北 明 里 奈

この度は、北海道教育大学教育支援基金より奨学金を授与して頂き、誠にありがとうございました。このような支援があることを知らなかったため、今回の奨学金の授与のお話を聞いたときは大変驚きました。同時に、自分の努力がこのような形で認められたことを嬉しく感じ、また、身が引き締まる思いでした。ご支援して頂いた方々への感謝の気持ちを忘れず、これからより一層勉学に励み、自分を磨いていきたいと思います。本当にありがとうございました。



○函館校 卒業生 市役所職員 代 嶋 亜耶乃

この度は、北海道教育大学教育支援基金の奨学金を授与していただき、誠にありがとうございました。在学中の努力をこのような形で認めていただき大変うれしく感じ、さらなる取り組みに向け大きな励みとなりました。私は教育大を卒業しましたが、教員の道には進まず市役所職員として仕事をさせていただくこととなりました。これからも学ぶ姿勢を忘れず、地域のためにそれを還元していけるよう精進してまいります。本当にありがとうございました。

○旭川校 教員養成課程 3年 小 林 里 歌

この度は、北海道教育大学教育支援基金より奨学金を授与して頂き、誠にありがとうございました。日々の努力をこのような形で評価して頂いたことは大変光栄なことであり、心から喜びを感じております。

ご寄附を頂いた方々のお名前を拝見して、この度の奨学金が多くの皆様のご支援のもとにあることを実感し、感謝の気持ちで胸が一杯になりました。ご支援頂いた皆様方のご期待にお応えできるよう、今後更に精進して参ります。ありがとうございました。



○旭川校 教員養成課程 4年 野 村 友香里

このたびは北海道教育大学教育支援基金の奨学金を授与していただき、心よりお礼申し上げます。本奨学金を授与して頂いたことにより、これまでの大学生活で自分なりに努力してきたことが目に見える成果として実感できうれしく思うとともに、これまで勉学に励めた環境が多くの人の支えられていたことを再認識しました。これからも絶えず努力を重ね、これまで学んできたことを生かし将来社会貢献していくことで少しでも恩返しをしていきたいと考えております。本当にありがとうございました。

○釧路校 教員養成課程 3年 藤澤 有希

この度は、教育支援基金より奨学金を授与していただき誠にありがとうございました。私はアルバイトと奨学金で生活費を工面し、授業料も自分で用意しないとイケないのですが、このままでは卒業までの授業料を払えず、卒業できるか心配しておりましたところ、奨学金の知らせが届き、胸がいっぱいになりました。この奨学金は授業料のためにとっておきます。残りの大学生活の時間を無駄にしないようこれからも日々努力していきます。



○教科教育専攻（釧路校（奨学金授与時 釧路校 教員養成課程）） 工藤 よしの

前回に引き続き、北海道教育大学教育支援基金の奨学金を授与していただき、ありがとうございました。私は、教員免許に必要な単位を取り終え、3年で学部を中退し、今春より大学院へ進学いたしました。大学職員の皆様や教育実習でお世話になった教職員の皆様、一緒に学んでくれた仲間、いつも応援してくれた友人や息子の保育園の先生をはじめとする周囲の皆様、支えてくれた家族…たくさんの方々のおかげで、「今」があるのだと、感謝の気持ちでいっぱいです。そして、この度の奨学金を通して、あたたかい皆様のお気持ちをいただき、心より感謝申し上げます。毎日を大切に精進してまいります。



○岩見沢校 芸術課程 3年 鹿野 真利江

この度は、北海道教育大学教育支援基金より奨学金を授与していただきありがとうございました。日々の努力や取り組んできた成果が、このような形で評価していただくことができ、大変嬉しく思っております。私はこの大学に入学してから毎日とても充実した日々を送っており、たくさんの良い出会いとともに、多くの方々に支えていただいていることを感じています。生涯音楽と関わりを持ち続けたいと考えており、より多くの人々に音楽を通して喜びや感動を与えられるよう、これからも日々勉学に励んでまいります。

○岩見沢校 芸術課程 4年 菅野 早帆

このたびは、北海道教育大学教育支援基金より奨学金を授与していただき、心よりお礼申し上げます。積み重ねてきた努力が、こうした形で認めただけとは思ってもいなかったので、突然の授与に驚くとともに、大きな喜びを感じました。ご支援いただいた方々への感謝の気持ちを胸に、残り少ない大学生活を有意義に過ごし、卒業後もみなさまのあたたかいご支援に報いることができるよう、精いっぱい努力していきたいと思っております。本当にありがとうございました。



【大学院生（現職教員）】

○高度教職実践専攻（札幌校） 小学校教諭 前田 直樹

経済不況が言われる中、支えて下さった皆様に心から御礼を申し上げます。私のような遠方からの通学者にとっては、交通費がかさみ負担が大きいので、このような支援をしていただくと大変助かります。現在私は地元の小学校に勤務しておりますが、学業との両立を果たし、子ども達のため地域のため北海道のために全力を尽くし、必ず還元していきます。皆様へのご恩と感謝を忘れず、奨学金を受けた者として恥ずかしくないよう、より一層精進して参りたいと思います。本当にありがとうございました。



○学校臨床心理専攻（札幌校）専攻 石狩管内私立高等学校勤務 真島 勝彦



この度は、教育支援基金を授与していただき、うれしさと共に、身が引き締まる思いです。働きながら学ぶことは物理的、精神的にさまざまな困難もありますが、このような物心両面での支援は、私のような学校に勤務しながら学んでいる現職教員にとって大きな励みとなります。本当に、ご寄附いただいた皆様のご厚情に感謝いたします。

学校現場で 30 年以上過ごし、大きな荷物になっていたこれまで明確な言葉にならなかった悩みや問題を、大学院という学びの場の中で、親身な先生たちの講義やさまざまな実習、特に立場を変えてスクールカウンセラーとして生徒との面談をこなす中で、言語化していくことは、私にとって大きな喜びになっています。この学びの日々に感謝しながら、この学びの成果を少しでも多く、職場や子供たちに返していきたいと願っています。本当に、ありがとうございました。

○学校教育専攻（函館校）北海道函館盲学校勤務 藤井 美鈴

この度は、奨学金を授与していただきありがとうございました。二年間、障害児教育の先生方に大変丁寧にご指導していただきましたおかげで研究の成果をまとめることができました。研究するにあたりましては調査や実践、報告等、いろいろとお金がかかりますので奨学金は非常にありがたかったです。この研究で学んだ多くのことを生かせるよう今後も頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。



○学校教育専攻（旭川校）羽幌町立羽幌小学校勤務 古岡 佳洋

この度は教育支援基金より奨学金を授与していただき、誠にありがとうございました。私は現在、小学校に勤務しながら大学院(長期研修)で学んでいます。教員生活をスタートしてから十数年がたち、現場では中堅の立場として期待されるものの、その実力との差に自分自身をもっと高める必要性を感じていました。今回の研修で学んだことを現場に生かし、子どもたちに還元できるよう今後とも努力していきたいと考えております。

○高度教職実践専攻（旭川校）東川町立東川小学校 東海林 秀 樹

教員生活の折り返しを迎え、これまでの実践を見つめ直し、様々な背景の中で生きている子どもたちとしっかり向き合うべく残りの教員生活を送りたいと考え、教職大学院で学んでいます。理論と実践の往還、これは大変難しいことではありますが、ここで学んだことを少しでも現場に寄与できたらと思っています。このたび、奨学金をいただくことになり、改めて多くの方の期待に応えなければと身の引き締まる思いでいます。本当にありがとうございました。



○学校教育専攻（釧路校）菊池 杏子

この度は、私に奨学金を授与していただき、本当にありがとうございます。今回いただいた奨学金を使って、学部生の頃から購入を検討しつつもなかなか手を出せずにいた研究資料を手に入れ、自分自身の研究のために役立てることができました。なかなか日々の社会人生活・学生生活の中では気持ちに余裕もなく、修士論文の研究よりもその他の研究を優先させがちでしたが、今回のことをよいきっかけとし、また新たな気持ちで修士論文提出に向けた研究へと直向きに取り組んでいきたいと考えています。私自身の研究は、まだまだこれからの努力の積み重ねが大事となりますので、今後も自らに厳しい姿勢で研究へと臨んでいきます。新たな学びの機会をいただき、本当にありがとうございました。



○教科教育専攻（釧路校）北見市立東陵中学校勤務 井川 大介

18年前に釧路校の技術科専攻を卒業し、今は大学院へ150キロの道のりの中学校で技術科を教えながら技術科教育学を研究しています。

当時に比べて、今はほとんどの道教大で技術科の教員免許を取得することができなくなり、現場では技術科教員が足りていないという実態を抜け切れていません。

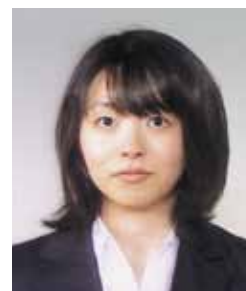
釧路校でも技術科所属の学部生はもう何年も前におらず、私が技術科の最後の学生となってしまいました。この度、支援基金があったことで全国規模の学会や大学図書館では手に入らない文献を購入することもでき、感謝しております。

今後、道教育大のすべてのキャンパスで技術科の教員免許が取得でき、より多くの学生が小・中学校の現場に輩出されるよう期待しつつ、この度のような教育支援基金奨学金を受けて、技術科教育の研究を進めていきたいと思っています。

【大学院生（現職教員以外）】

○教科教育専攻（函館校）嘱託職員 干場 衣知乃

このたびは、北海道教育大学教育支援基金より、奨学金を賜り、誠にありがとうございます。私は、学問を追究することのおもしろさを覚え、大学院に進学し、二年間、勉強に励んでまいりました。この奨学金支給の決定通知書を拝見したとき、喜びとともに、多くの方々によって自分の勉学が支えられていることを実感しました。支援してくださった皆様に、心より御礼申し上げます。これからも、さらなる高みを目指して、努力していきたいと思っております。



ご 連 絡

◆ 寄附者のお名前の掲載

ご寄附をいただいた方々のご協力に感謝し、本学のホームページにご芳名を掲載させていただきます。

※ご芳名の掲載を希望されない方は、その旨ご連絡下さいますようお願いいたします。

なお、ご寄附をいただいた際に大学広報誌へのご芳名の掲載を希望されなかった方については、本学のホームページへの掲載はいたしません。

◆ 寄附者銘板

団体10万円以上、個人5万円以上のご寄附をいただいた方々のご芳名を、「北海道教育大学教育支援基金寄附者銘板」に刻み、末永く顕彰させていただきます。

※ご芳名の掲載を希望されない方は、その旨ご連絡下さいますようお願いいたします。

なお、ご寄附をいただいた際に大学広報誌へのご芳名の掲載を希望されなかった方については、「寄附者銘板」への掲載はいたしません。



【問い合わせ先】

北海道教育大学教育支援基金事業実施部
〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号
北海道教育大学総務部総務課
教育支援基金事務室
TEL:011-778-0207 FAX:011-778-0631
E-mail:s-somu@j.hokkyodai.ac.jp
<http://www.hokkyodai.ac.jp/>